

**公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2025 年度第 12 回（2 月）理事会議事録**

- ◇日 時： 2026 年 2 月 12 日（木）19 時 00 分～20 時 30 分
- ◇会 場： Web 会議併用（公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所）
- ◇出席者： （事務所参加）増田、梶、上田、安保、山田、上地、佐藤、山西、岡本、豊田、小宮山、喜舎場、堀田、平川、安江、杉山監事、井戸田監事、茂永監事、竹浦参与、高田参与
（Web 参加）藪、赤木
- ◇欠席者： 是永
- ◇議 長： 増田

本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いにできることを確認し議案の審議に入った。

【 討議内容 】

I. 行動報告（1 月分）

日	行動内容	役員名
5	大阪新年互礼会	増田
5	大阪府医師会新年互礼会	上田
6	日臨技表彰委員会	(Web) 竹浦
7	病院関連 5 団体新年互礼会	梶
8	理事会	増田、梶、安保、上田、佐藤、山田、上地、山西、岡本、喜舎場、豊田、藪、赤木、是永、堀田、小宮山、平川、安江、杉山、竹浦、高田 (Web) 茂永
10	日臨技執行理事会	竹浦
11	大阪府薬剤師会新年互礼会	増田
11	大阪府診療放射線技師会新年互礼会	増田
11	柔道整復師会新年互例会	安保
11	大阪府鍼灸マッサージ師会/ 大阪府東洋療法協同組合新年互礼会	山田
11	大阪府歯科技工士会新年互礼会	山田
12	2025 年度 大臨技臨床検査データ標準化 サーベイ報告会	増田、上田、佐藤、井戸田、杉山、山西、是永、岡本、安江、高田

12	令和8年大臨技新年互礼会	増田、梶、安保、上田、佐藤、山田、山西、岡本、喜舎場、豊田、平川、上地、堀田、藪、赤木、是永、小宮山、安江、井戸田、杉山、竹浦、高田
12	日本臨床衛生検査技師連盟勉強会	山田
15	大阪府看護協会等新年互礼会	上田
16	組織部会	梶、岡本、平川、藪、是永、小宮山
17	大放技大臨技合同フォーラム	梶、安保、上田、佐藤、岡本、喜舎場、豊田、平川、上地、赤木、安江
19	第8回大臨技学会実行委員会	佐藤、平川、赤木、是永 (Web) 梶、安保、上田、山田、上地、堀田、小宮山、安江
19	日本臨床衛生検査技師連盟勉強会	岡本
20	渉外部会	喜舎場、赤木、(Web) 安江
21	総務庶務・広報編集・会計部会	梶、上田、上地、豊田、平川、堀田、赤木、是永 (Web) 藪、山田、安江
23	日臨技賀詞交換会	増田、竹浦、高田
24	日臨技理事会	竹浦、高田
25	日本臨床検査技師連盟執行委員会	高田
26	2025年度第1回大臨技役員選出委員会	梶
28	大臨技2026年度予算審議会	梶、安保、上田、佐藤、山田、山西、豊田、上地、井戸田、杉山 (Web) 増田、喜舎場、小宮山
28	常務理事会	梶、安保、上田、佐藤、山田、上地 (Web) 増田
30	第8回大臨技学会実行委員会特別企画 打ち合わせ	上田、安保

II. 経過報告

1. 事務局

〈総務庶務部〉（報告者：上地常務理事）1月21日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）会長賞スケジュールについて確認した。
- （2）2026年度賛助会員申込み状況について確認した。
- （3）2026年新年互礼会後について検討した。

〈広報編集部〉（報告者：山田常務理事） 1月21日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）大臨技ニュース1月号 Web 版を発行した。
- （2）大臨技ニュース2月号（第445号）の編集作業を行った。
- （3）ホームページの更新を随時行った。

2. 財務局

〈会計部〉（報告者：上田副会長） 1月21日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）登録学生制度廃止後の参加費について検討した。
- （2）1月事務員給与を支払った。

3. 事業局

〈渉外部〉（報告者：安保副会長） 1月20日（火）Web 会議併用にて開催した。

- （1）冬季 献血推進活動の進捗状況の確認を行なった。
- （2）来年度の委員募集についての説明を行なった。
- （3）疾患予防セミナーの開催日時と場所の検討を行なった。
- （4）がんフォーラムの担当責任者を決定した。
- （5）第8回大臨技医学検査学会の進捗報告を行った。
- （6）理事会報告を行なった。

〈組織部〉（報告者：安保副会長） 1月16日（金）Web 会議併用にて開催した。

- （1）タスク・シフト/シェア講習会の開催日程、実務委員について確認をした。
- （2）第20回大臨技教育セミナーについて進捗報告を行った。
- （3）2026年度新入会員研修会について進捗報告を行った。
- （4）2026年度各部委員継続意思確認について再周知した。
- （5）第8回大臨技医学検査学会の進捗報告を行った。
- （6）理事会報告を行った。

〈学部部〉（報告者：佐藤常務理事） 開催無し

〈精度管理部〉（報告者：山西理事） 1月5日（月）メール会議をした。

- （1）1月12日開催のサーベイ報告会の役割分担、報告内容について確認した。

III. 報告事項

1. 職務執行状況報告について（会長・副会長・常務理事）

- （1）増田会長、梶副会長、上田副会長、安保副会長、山田常務理事、上地常務理事、佐藤常務理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。
- （2）2026年1月における役員行動報告・各部報告があった。

2. 2026年1月事業開催状況報告について（梶副会長）

- （1）上記について資料が示され確認した。

3. 2025年12月月次報告執行管理について（上田副会長）

- （1）残り3か月で10万円以上の未執行額のある部門が10部門ある。

- (2) 一般検査部門は10万円ほど返金予定である。
 - (3) 内視鏡検査部門はまだ事業が残っている。
 - (4) 渉外部企画も返金があると予想される。
4. 2026年度新年互礼会後について（上地常務理事）
 - (1) 156名の参加があり参加費収入919,000円、ご祝儀130,000円であった。
 - (2) 議員の挨拶が長くプログラムがタイトになったため来年度は時間を検討する。
 - (3) 式次第に来賓者の座席表を記入することを検討する。
 - (4) スクリーン下の料理卓の場所を変更したほうがいと提案があり会場見学時に確認する。
 - (5) レセプタント2名が来賓テーブルの料理を配膳してなかったのがホテルへ報告する。
 - (6) 2027年1月11日（月・祝日）12時～14時でアートホテル大阪ベイタワーを仮予約している。
5. 2026年度賛助会員申込について（上地常務理事）
 - (1) 現時点で52社より申し込みがあり、富士フィルムメディカル（株）より辞退の申し出があった。
 - (2) まだ申し込みをいただけていない賛助会員に依頼の協力をお願いした。
6. 仮受金有効利用について（上田副会長）
 - (1) 上半期に執行できなかった事業費の返金794,632円の使途について説明があった。
 - (2) 精度管理部のマルチピペッターや大臨技医学検査学会のコンgresバッグなどに合計494,128円を充てた。
 - (3) 月次執行状況からもわかるとおり事業費の返金が今後も予想されるので公益事業に関してもしっかり運用してもらおうようにお願いした。
7. メール審議の結果について（梶副会長）
 - (1) 第17回大阪医療マネジメント学会からのホームページ掲載依頼についてメール審議した結果が提示され全員承認とのことであった。
 - (2) メール審議については理事全員の同意の意思表示が必要である。監事は議決権を有していないので次回より異議の有無で回答してもらう。
8. 第8回大臨技医学検査学会について（佐藤常務理事）
 - (1) 現時点での参加申し込みは307名、府民公開講座の申し込みは149名である。
 - (2) 当日は午前7時30分に集合する。それ以降で午前8時までに来る場合は小宮山理事に連絡をする。
 - (3) 意見交換会参加費は3,000円であり当日、現金で集金する。
9. 第21回大臨技教育機関懇談会について（岡本理事）
 - (1) 2月25日（水）午後6時30分からZoom併用でハイブリッド開催する。
10. 健活おおさか推進府民会議活動調査について（喜舎場理事）
 - (1) 令和7年度取組について調査依頼があった。

- (2) 連絡先は大臨技事務所を記載する。
11. 詐欺メールについて (梶副会長)
- (1) 転送メールに使用しているアドレスに増田会長から発信されたかのような偽のメールが届いた。
- (2) 怪しいメールは削除するようお願いした。
12. 2026年度役員行事予定について (梶副会長)
- (1) 常務理事会開催予定日の2026年9月23日(水)は祝日により30日(水)に変更する。
- (2) 理事会開催予定日の2027年2月11日(木)は祝日により12日(金)に変更する。
13. 日臨技より (高田参与)
- (1) 日臨技の地域貢献賞を大阪医科薬科大学の久保田芽里氏が受賞された。
- (2) 令和8年度よりタスク・シフト/シェアに関する講習会の開催は支部単位で行うことになるが大阪は従来通りの開催でよい。
14. その他
- (1) タスク・シフト/シェアに関する講習会 (小宮山理事)
- ・10月26日開催分は森ノ宮医療大学の行事と重なるので講師先生の予定を確認して開催日を検討する。
- (2) 日臨技年会費について (竹浦参与)
- ・日臨技年会費について65才以上5,000円、71才以上3,000円とする提案が総会で承認されれば令和9年度より適用されることになる。25年の永年表彰に該当する会員のみである。
- (3) 「経営支援エキスポ」について (増田会長)
- ・招待状が届いているので希望者は申し出てくださいと報告があった。

IV. 議 題

1. 2026年度事業計画について (梶副会長)
- (1) 大阪府提出用とホームページ掲載用の2026年度事業計画を確認し承認された。
- (2) 事業体系図も承認された。
2. 2026年度事業予算計画について (上田副会長)
- (1) 各部門から提出された2026年度予算案をもとに大臨技2026年度予算案が作成され公益目的事業比率70%、収支相償△9,559,727円、収支額△7,467,000円となった。
- (2) 1月28日に開催された2026年度予算審議会では前年度の遊休財産超過額のこととも考慮して全体の予算を検討した。その結果、記念式典行事の約660万円の費用を100万円減額し再度検討することになった。これらを考慮して2026年度予算案を再作成する。
3. 会長賞推薦者について (上地常務理事)
- (1) 各学校5校より提出された推薦書が提示され承認された。

- (2) 表彰状の氏名表記を再度確認する。
4. 登録学生制度廃止後の参加費について（上田副会長）
- 標記について協議を行い、以下のことが承認された。
- (1) 現役学生については参加費 500 円の研修会・講演会は無料とし、現地開催の場合は当日学生証を提示・teket 申込時には学校名を記入してもらう。在学については大阪府下を問わない。
- (2) 卒後翌年度の新入会員について 1 年間は参加費 500 円の研修会・講演会は無料とする。現地開催の場合は当日会員証を提示・teket 申込時には学校名と卒業年度を記載してもらう。卒業校については大阪府下を問わない。
- (3) 2025 年度の登録学生が 2026 年度に新入会員となった場合は現行ルール（1 年間は 1,000 円以下の研修会・講演会の参加費は無料）を適用する。
- (4) 新入会員を増やすために学生が参加しやすい事業を検討したり、大臨技ニュース送付の際に新入会員特典について案内を同梱する。
5. 災害支援協定関係について（増田会長）
- (1) 大阪府健康医療部の岡田課長に協定手続きについて相談したところ担当者の瀧井氏と内容についてやり取りが始まった。
- (2) 大阪府より質問状が届いたため日臨技へ他技師会の動向を確認し回答した。
- (3) 大阪府より災害時の血液製剤の供給・管理に関する委員会の設置に伴い委員選出の依頼があった。災害拠点病院に勤務する技師が適当であると考えている。
- (4) 日臨技の災害マニュアルが改訂される予定であるのでそれに伴って技師会も対応してほしいと話があった。
6. 役選委員会より（梶副会長）
- (1) 役員候補者選出委員会メンバーとして北地区の松本氏と中央地区の吉本氏が退任されることになり北地区の井口氏と磯田氏が新任されることが承認された。
- (2) 委員会より役員候補者の選出について各地区から理事候補者を推薦する方法に変えてはどうかと提案があった。今後、地区事業のあり方を含めて検討することとなった。
- (3) 2026・2027 年度役員選出に係る会員公示が承認され大臨技ニュースに掲載することとなった。
- (4) 公示後に役員就任承諾書の提出をお願いした。
7. 委員に対する次年度継続意思調査の結果について（梶副会長）
- (1) 渉外部ではアンケート調査時点で継続 4 名、辞退 4 名、回答無しが 4 名であったがその後辞退が 2 名増加して 6 名となった。
- (2) 組織部での辞退者はいないと思われる。
8. 渉外部委員募集について（喜舎場理事）
- (1) 渉外部委員の辞退が多いため募集を行う。
- (2) 大臨技ニュースに掲載する募集案内が承認された。

9. 東大阪市衛生検査所精度管理専門委員の推薦について（梶副会長）
 - （1）任期途中である医師が辞任されることになり推薦依頼があった。
 - （2）小宮山理事を推薦することが承認された。
10. 豊中市衛生検査所精度管理専門委員の推薦について（梶副会長）
 - （1）安保副会長、山西理事、安江理事の留任が承認された。
11. 臨床検査業務スタートセミナーについて（佐藤常務理事）
 - （1）2026年6月6日（土）にあべのメディックスで開催を予定している。
 - （2）配布用ちらしの内容が承認された。
12. その他
 - （1）大臨技ニュースのスケジューラーについて（山田常務理事）
 - ・3月までにスケジューラーの入力をお願いした。